

平成 23 年 2 月 4 日

## 第 6 回「食と農林漁業の再生実現会議幹事会」発言要旨

日本合板工業組合連合会 会長  
セイホク株式会社 代表取締役社長  
井上 篤博

### 1. セイホク株式会社の概要（別紙参照）

### 2. 合板産業の現状と課題

世界的な金融不安と先進国同時不況の様相を呈している中、我が国の新設住宅着工戸数は 2009 年に 788 千戸と歴史的激減を記録し、昨年は 813 千戸となり、住宅・建設産業を主要な顧客とする合板産業は需要の急減と価格の低迷の中で極めて深刻な状況となっております。

しかし、我が国の合板産業には、地球環境の保護と日本の森林の再生そして地震や風害などの自然災害から国民の安全と健康を守る住環境を充実させる使命があります。このため我が国合板産業は、昨年スギ・カラマツ・ヒノキ等の国産材を 2009 年に比べて 2 割以上の増となる約 250 万立方メートル活用しました。輸入木材に押され木材自給率が戦後最低になった平成 12 年の国産材利用量が約 14 万立方メートルであったことに比べると 10 年足らずで約 18 倍に増大させることができました。地域林業の復興を通じて地域経済の活性化に繋がり日本の森林再生へ向け前進できたものと信じております。

ただ残念なことに、現在も日本で利用されている合板の約 60%がマレーシア・インドネシア・中国等で生産されたいわゆる「輸入合板」であり、日本の森林資源の有効活用を通じた我が国の森林再生にブレーキが掛かっています。先進国と呼ばれる国で、熱帯雨林を主原料とした合板が過半を占めているのは日本だけではないでしょうか。地球環境からも、貴重な熱帯雨林の保護と生物多様性の確保そして生態系維持のためにも日本の植林木を主原料とした合板の製造販売を一層拡大して参りたいと考えております。

### 3. 合板需要拡大の取組み

このため、関係省庁、都道府県、市町村等に対して、木造住宅の建設促進はもとより、特に、日本の森林再生と地域経済の活性化のためには、梁、桁、柱、土台等の軸材料の住宅部材だけではなく、耐震性等に優れた地域材を活用した面材料としての合板の利用拡大が必須条件になることを訴え、そのご助力を賜りながら、国産合板の需要拡大を最重要課題として取り組んでいるところでありますが、誠に遺憾ながら十分ご理解を頂けていないのが現状です。

また、9ミリ・12ミリが一般的な製品厚みであるところ、スギ等の国産材を活用した24ミリ・28ミリの厚物合板（通称ネダノン）を住宅の床、壁、屋根下地などあらゆる用途へ使用することで、住宅設計の自由化と釘保持力の維持性を高めた地震や台風に強い住宅建設を促進していくこと、住宅の内装やフローリング用合板だけでなくコンクリート型枠用合板や選挙ポスター等を貼る看板用合板も熱帯雨林を主原料とした「輸入合板」ではなく国産合板を積極的にご利用頂き、日本の森林再生を共に実現していくことを、住宅産業並びに建設業界に対してより一層強くアピールして参りたいと思います。

そして、完成した住宅や公共建築物などが省エネ対応であるべきことはもちろんですが、その建物の建設過程においても地球環境に優しいことが重要であるという観点から、鉄板が使用されている建築現場の仮囲いや敷板、またコンクリート型枠工事や足場板等にも国産材を主原料にした合板を使用させて頂きたいと思っています。

#### 4. 「森林・林業再生プラン」への期待

国の新成長戦略に位置付けられております「森林・林業再生プラン」においては、今後10年間で国産材自給率50%とすることを目標とし、この中で合板用原木については、輸入合板の代替や新規需要の開拓により590万m<sup>3</sup>の国産材利用を目指すとされております。この目標達成のため、「公共建築物の木材利用促進に関する法律」が制定・施行され、今後、森林法の改正、森林・林業基本計画の改定等が進められると伺っており、我が国合板業界を始め、製材、集成材業界などの木材産業界全体としても、国産材の安定的、持続的供給と木材需要の拡大に大変期待をしております。

#### 5. 合板関税について

このような状況の中、国内林業及び地域の発展に貢献すべく、岐阜県中津川市において、国産のスギ・ヒノキ・カラマツ等を原料とする大規模な合板工場（「森の合板協同組合」）を造成し、本年4月からの本格操業に向けて準備を進めているところであります。こうした国産材活用を通じた内陸の林業と地域活性化の動きが、合板、製材、集成材などの木材産業界全体に広がっている中で、現在、政府・与党におかれては自由貿易促進の観点から関税撤廃を前提とするTPP（環太平洋パートナーシップ協定）への参加を検討されていますが、関税撤廃による輸入合板の増大は、我が国合板業界に大きな打撃を与えるものであり、また、原木を供給する林業の発展、地域経済、雇用、森林の持つ公益的機能の発揮にも甚大な影響を及ぼし、「森林・林業再生プラン」の実現を危うくするものと危惧しており、合板に係る関税の現状維持を強く要望するところであります。

我が国合板産業は、この「森林・林業再生プラン」に則り、日本の森林再生と地域林業の振興を通じた地域経済の活性化、そして何よりも地球環境の保護と地震や災害から国民の安全と健康を守る住環境の充実を目指し、全力を挙げて、環境創造産業・住宅創造産業として一層発展できるよう一意専心努力する所存でございます。 (以上)

(参考資料)

セイホク株式会社及び関連会社の概要

木材の供給量・自給率の推移

合板の国内生産量と輸入量の推移

我が国の合板総供給量(2009年)

我が国の合板総供給量(2010年見込)

国産合板生産用丸太の消費量

また、スギ・カラマツ 24 ミリ厚の構造用合板(ネダノン)とオールカラマツ(7プライ)のコンクリート型枠用塗装合板及びスギ剥き芯(32 ミリ)のカットサンプルを配布。

## セイホク株式会社 概要

### ■セイホク株式会社 (<http://www.seihoku.gr.jp/>)

設立年月日	1954年11月9日
本社所在地	〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目25番5号
工場所在地	◎石巻第1・第2工場 〒986-0842 宮城県石巻市潮見町2番地1 ◎石巻第3工場 〒986-0842 宮城県石巻市潮見町4番地4 ◎石巻PB（パーティクルボード）工場 ◎石巻MDF（中質繊維板）工場 〒986-0844 宮城県石巻市重吉町1番地7
代表者	代表取締役社長 井上 篤博
直近決算期末	資本金：1億円（2010年9月期） 売上高：131億円（2010年9月期） 社員数：322名（2010年9月期）
業務内容	合板、パーティクルボード、MDFの製造・販売

### 【関連会社】

#### ■西北プライウッド株式会社（合板LVLの製造・販売）

事業所	〒986-0843 宮城県石巻市西浜町1番地16 社員数：153名（2010年1月現在）
-----	---

#### ■セイホク物流株式会社（製品配送・木質廃材リサイクル）

事業所	石巻営業所・環境テクノセンター 〒986-0844 宮城県石巻市重吉町1番地7 社員数：51名（2010年5月現在）
-----	--

#### ■セイホクホーム株式会社（住宅施工・販売）

事業所	〒986-0842 宮城県石巻市潮見町2番地1 社員数：6名（2010年3月現在）
-----	--

#### ■セイホクビルド株式会社（住宅部材加工・プレカット）

事業所	茨城事業所 〒306-0206 茨城県古河市丘里11番地11 宮城事業所 〒985-0833 宮城県多賀城市栄2丁目2番13号 社員数：82名（2010年4月現在）
-----	--

## 秋田プライウッド株式会社 概要

### ■秋田プライウッド株式会社 (<http://www.aplywood.co.jp/>)

設立年月日 1963年2月9日  
本社所在地 〒010-0941 秋田県秋田市川尻町字大川反 232 番地  
工場所在地 ◎向浜第一工場  
〒010-1601 秋田県秋田市向浜 1 丁目 1 番 3 号  
◎向浜第二工場  
〒010-1601 秋田県秋田市向浜 1 丁目 1 番 2 号  
◎男鹿工場  
〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字海岸通り 二号 22 番 3 号

代表者 代表取締役社長 井上 篤博  
直近決算期末 資本金：185,208 千円 (2010年4月期)  
売上高：151 億円 (2010年4月期)  
社員数：349 名 (2010年4月期)

業務内容 合板及びフローリングの製造・販売

### 【関連会社】

#### ■エーピー物流株式会社 (製品配送)

事業所 〒010-0941 秋田県秋田市川尻町字大川反 232 番地 1  
社員数：26 名 (2010年5月現在)

#### ■エーピービルド株式会社 (住宅部材加工・プレカット)

事業所 〒010-1601 秋田県秋田市向浜 1 丁目 1 番 1 号  
社員数：24 名 (2010年7月現在)

#### ■エーピーフローア株式会社 (フローリングの製造・販売)

事業所 〒010-1601 秋田県秋田市向浜 1 丁目 1 番 5 号  
社員数：41 名 (2010年7月現在)

#### ■エーピー福祉株式会社 (高齢者福祉センター運営・管理)

事業所 〒010-1423 秋田県秋田市仁井田字切上 240 番地 1  
社員数：30 名 (2010年6月現在)

## ホクヨープライウッド株式会社 概要

### ■ホクヨープライウッド株式会社 (<http://www.hokuyo-group.co.jp>)

設立年月日	1944年1月13日
本社所在地	〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目25番5号
工場所在地	◎宮古工場 〒027-0024 岩手県宮古市磯鶏2丁目3番1号 ◎東京工場 〒306-0206 茨城県古河市丘里8番地1
代表者	代表取締役社長 井上 篤博
直近決算期末	資本金：1億円（2010年11月期） 売上高：53億円（2010年11月期） 社員数：134名（2010年11月期）
業務内容	合板の製造・販売

### 【関連会社】

#### ■北日本プライウッド株式会社（合板の製造・販売）

事業所	〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字中港3 社員数：141名（2010年5月現在）
-----	--

#### ■株式会社カリヤ（フローリングの製造・販売）

事業所	〒028-2104 岩手県宮古市刈屋第13地割11番地2号 社員数：84名（2010年3月現在）
-----	---

#### ■宮古ボード工業株式会社（パーティクルボードの製造・販売）

事業所	〒027-0024 岩手県宮古市磯鶏1丁目6番36号 社員数：30名（2010年1月現在）
-----	--

#### ■ホクヨー運輸株式会社（製品配送）

事業所	〒127-0024 岩手県宮古市磯鶏2丁目6番1号 社員数：29名（201011月期）
-----	--

## 森の合板協同組合 概要

### ■森の合板協同組合

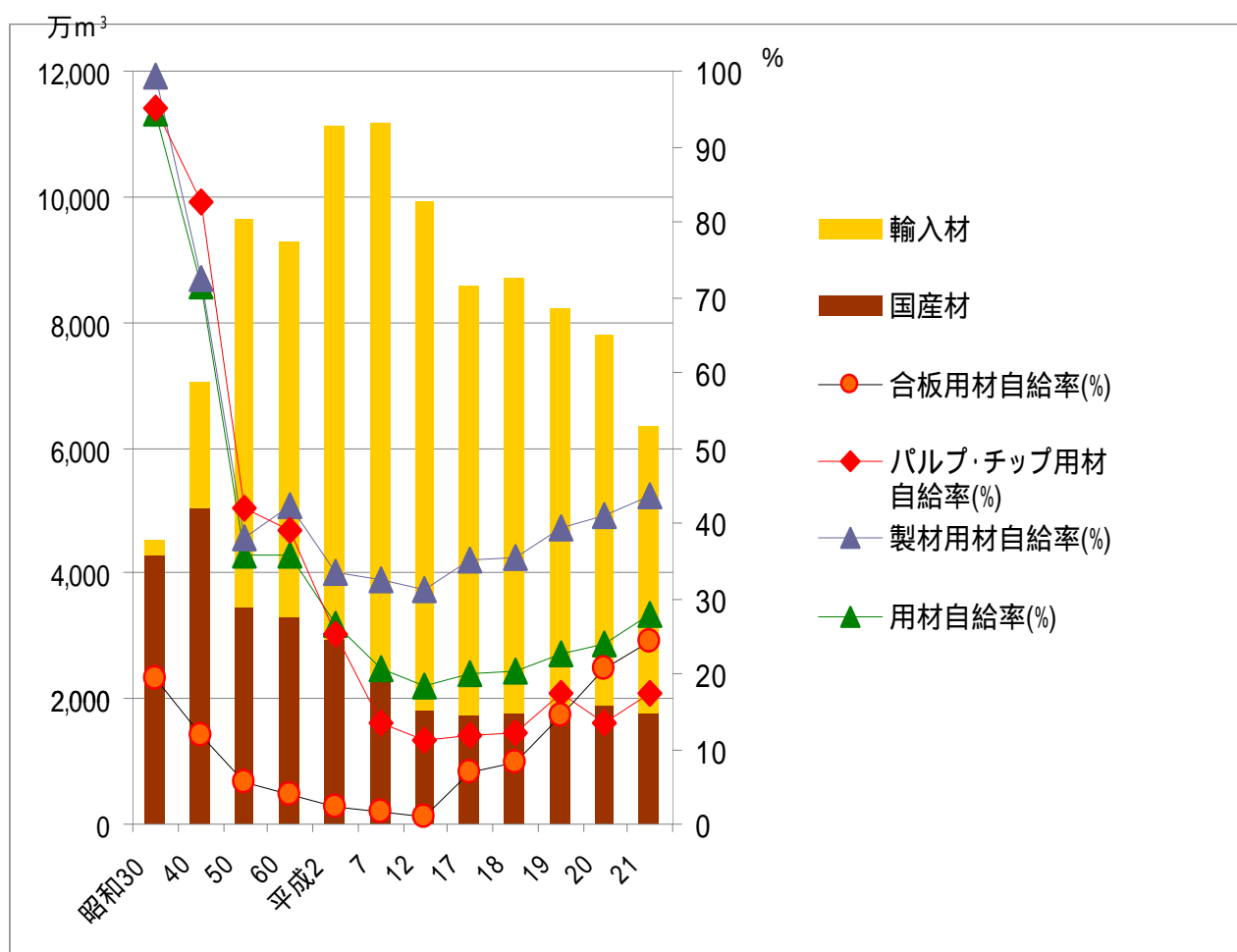
設立年月日	2008年9月9日
生産開始日	2011年4月1日
本社所在地	〒508-0421 岐阜県中津川市加子母字東万賀 5371 番地 19
工場所在地	◎森の合板工場 〒508-0421 岐阜県中津川市加子母字東万賀 5371 番地 19
代表者	代表理事 井上 篤博
計画概要	出資金：5,600万円 売上高：26億円（予定） 社員数：45名（予定） 年間原木消費量：10万m <sup>3</sup> （予定）
原木調達地域	岐阜県・長野県・滋賀県・三重県・愛知県その他近県
業務内容	国産材100%合板の製造・販売

# 木材の供給量・自給率の推移

万m<sup>3</sup>

	昭和30	40	50	60	平成2	7	12	17	18	19	20	21
国産材	4,280	5,038	3,458	3,307	2,937	2,292	1,802	1,718	1,762	1,863	1,873	1,759
輸入材	248	2,015	6,179	5,983	8,179	8,900	8,124	6,868	6,917	6,373	5,924	4,562
合計	4,528	7,053	9,637	9,290	11,116	11,192	9,926	8,586	8,679	8,236	7,797	6,321

	昭和30	40	50	60	平成2	7	12	17	18	19	20	21
用材自給率(%)	94.5	71.4	35.9	35.6	26.4	20.5	18.2	20.0	20.3	22.6	24.0	27.8
製材用材自給率(%)	99.3	72.5	37.9	42.2	33.4	32.3	31.3	35.2	35.3	39.3	40.9	43.6
パルプ・チップ用材自給率(%)	95.1	82.5	41.9	39.0	25.1	13.3	11.3	11.8	12.2	17.4	13.5	17.3
合板用材自給率(%)	19.3	11.9	5.5	3.9	2.4	1.6	1.0	6.9	8.3	14.5	20.8	24.2



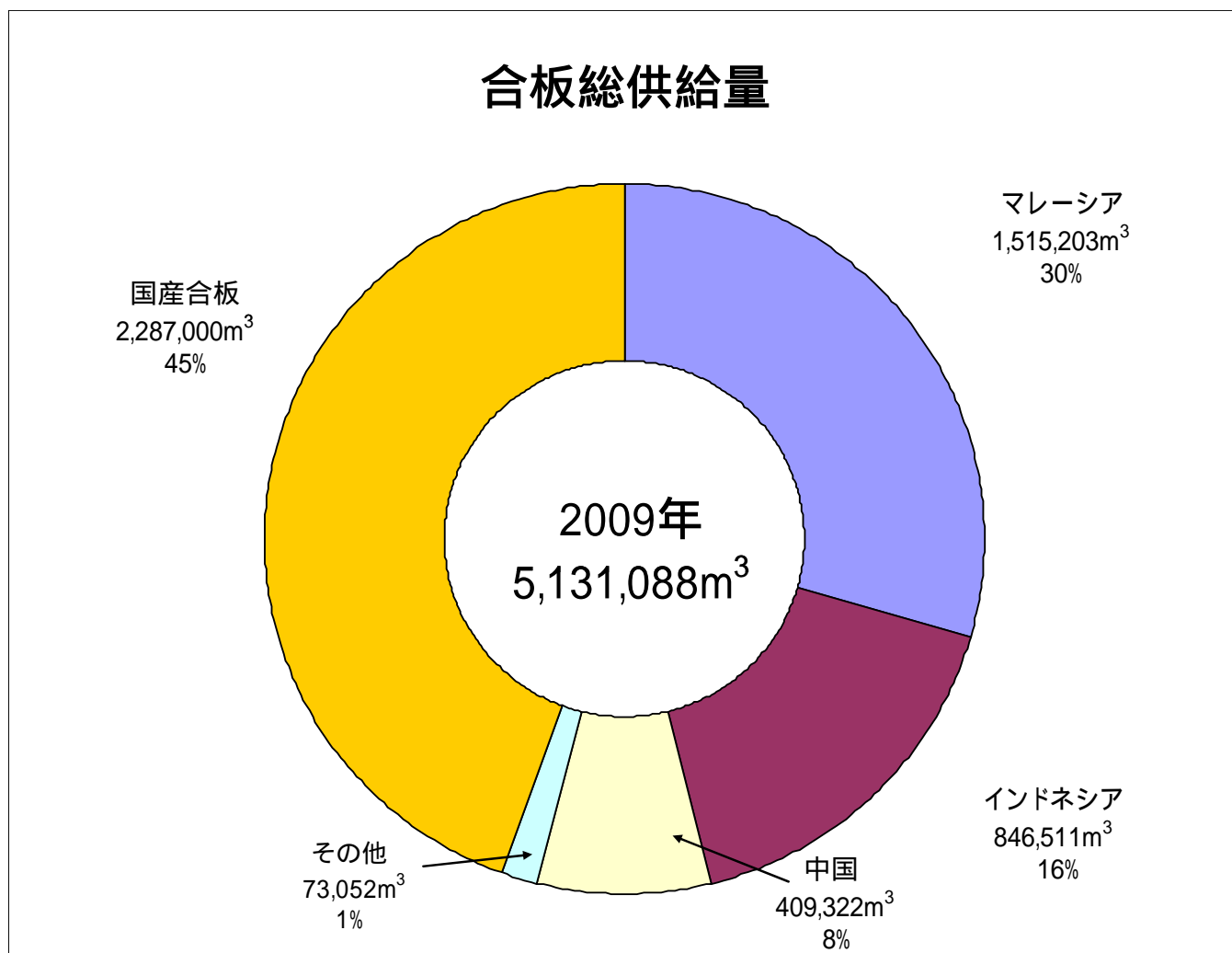


## 合板の国内生産量と輸入量の推移

年次	国内生産量	輸入量	合計	国産率	新設住宅 着工量
	千m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	%	千戸
1970	6,922	318	7,240	96	1,485
1973	8,597	1,760	10,357	83	1,905
1980	8,008	95	8,103	99	1,269
1990	6,738	2,868	9,606	70	1,707
2000	3,218	4,927	8,144	40	1,230
2002	2,735	4,988	7,723	35	1,151
2004	3,149	4,940	8,089	39	1,189
2006	3,314	4,881	8,195	40	1,290
2007	3,073	4,008	7,081	43	1,061
2008	2,586	3,560	6,146	42	1,093
2009	2,287	2,844	5,131	45	788
2010見込	2,672	3,130	5,802	46	813

出典：農林水産省「木材需給報告書」、財務省「日本貿易統計」、  
国土交通省「建設統計月報」

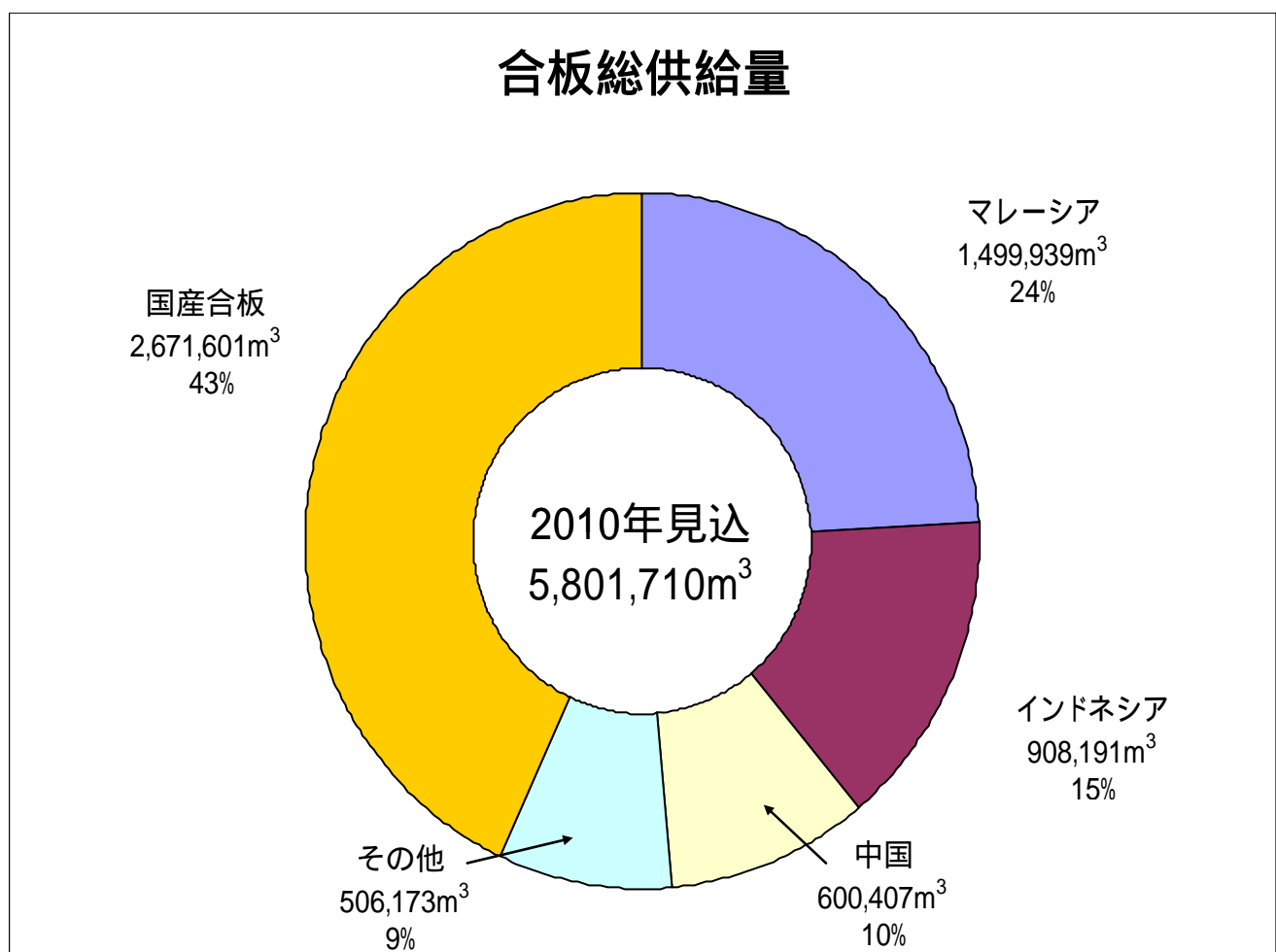
# 我が国の合板総供給量 (2009年)



出典 : 農林水産省「合板統計」、財務省「日本貿易統計」、

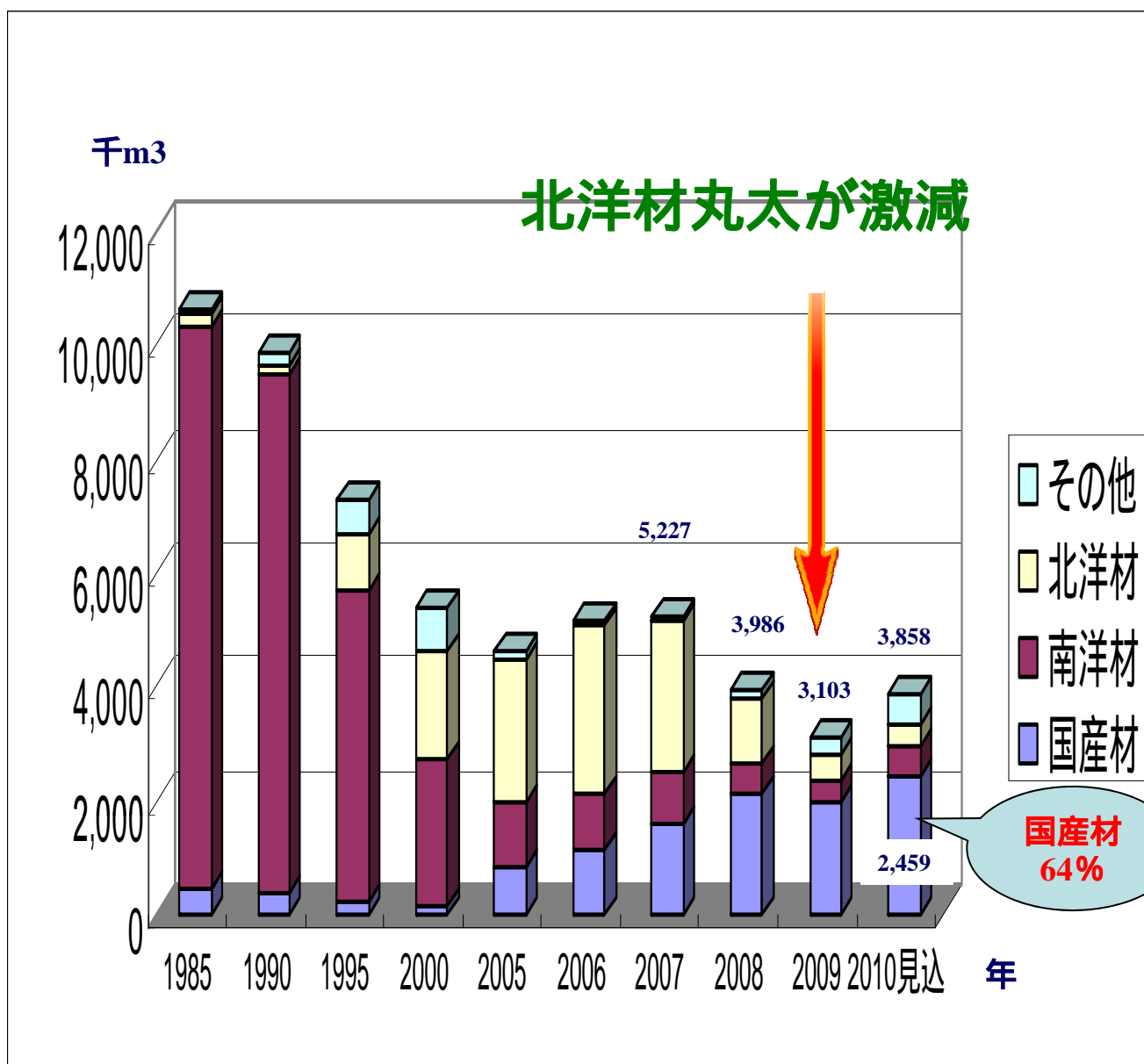
# 我が国の合板総供給量

(2010年見込)



出典 : 農林水産省「合板統計」、財務省「日本貿易統計」、

# 国産合板生産用丸太の消費量



出典 : 農林水産省「合板統計」